



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN
 PHONE (06)344-1717

MARCH. 1986 IV-9

Y's Men
 International
 Convention
 Aarhus 1986



1985-1986 THEME

- 「Service with Enthusiasm」 — 熱誠もて奉仕を — IP
- 「How Young are You ?」 — 若がえるワイズ, 湧きおこるY魂 — RD
- 「積極的な行動でワイズの輪を広げよう」 DG
- 「着こなそう ふだん着のワイズダム」 P

Thought for the Month

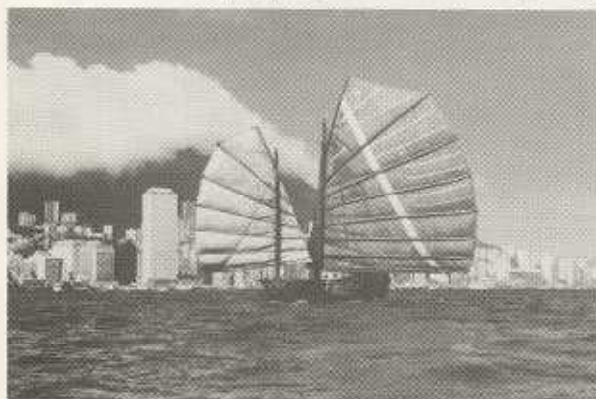
If Christ has not been raised, your faith is
 futile and you are still in your sins.

もしキリストがよみがえらなかつたとすれば、あなた
 がたの信仰は空虚なものとなり、あなたがたは、い
 まなお罪の中にいることになるう。

(CORINTHIANS 15:17)

(コリント人への第一の手紙 第15章17節)

香港ボヒニアクラブとIBC締結



◀ センテニアル
 を迎える香港



熱烈
 歓迎

一行, 3月20日・21日出発

チャリティ・ボール参加



THE CENTENNIAL

今月の聖句によせて

復活を信じることのできないコリント教会の人々に対し、パウロが反論している一節であります。十字架にかかられた人々の罪を贖われた主イエスが3日目によみがえられ、死に勝ち給い、11弟子にも現われたという事実、それは最初に空になった墓を見て驚嘆と共に感激的現実に向面したマグダラのマリヤ等3人の女

性のみに止まらず、広く全世界に宣べ伝えられるべき大きな出来事であり、正に福音の真髄であると確信します。ここに私達は大きな希望に燃え「ハレルヤ」と讃美する信仰の日々を歩むことが出来るのであります。(ことしのEasterは3月30日)

福永嘉彦

PROGRAM

3月例会 (ASFの月)

DATE: 3月19日(木) PM6:30~PM8:30
PLACE: 大阪YMCA会館9F

開会15分前 MET歌唱指導 正司

司会 山村君

1部

1. 開会 山田会長
2. ワイズソング 谷川君
3. 聖句朗読 山田会長
4. ゲスト紹介
5. 食前感謝(日々の糧) 一同
6. 晩さん
7. ゲスト・スピーチ
「インドの家庭生活と家族観」
ダゴール暎子さん

2部

1. 中西部長挨拶
2. 入会式 小林喜自夫君(森君紹介)
3. 香港ボヒニア・クラブ訪問壮行会
4. 誕生日お祝い
5. ニコニコ・アワー
6. 役員会、委員会報告、YMCAニュース
7. 閉会

例会当番: 藤井, 谷川, 山村, 桂, 照屋, 長安

第2例会

DATE: 3月26日(木) PM6:30~PM8:30

PLACE: YMCA国際社会奉仕センター

DATES for MAKE-UP & FELLOWSHIP

3
1986 MARCH

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
23	24	25	26	27	28	1 紀の川
2	3	4 サウス	5 枚方	6	7 長野	8 奈良
9	10	11 大阪	12 千里	13 堺田辺	14	15
16	17	18 土佐堀 豊中	19 センチニ アル①	20 河内 和歌山	21	22
23/30	24/31	25	26 センチニ アル②	27	28	29

Statistics (統計)

2月例会出席状況 (在籍会員37名)		ニコニコ 献金	B F ポイント	ファン 2月末累計
メ	23名	CS強調 月間 (22,400円)	2月 切手	157,878円
出席率	62%		3,500p	
メネット	3名		現金 780p	
コメント	0名	累計	累計 切手	
ウィンター & ゲスト	4名	95,470円	19,041.7p	
計	30名		現金 19,741p	

ダゴール暎子さん (EIKO. M. TAGORE)

プ
ロ
フ
イ
ー
ル

1936年 東京に生まれる。
1960年 青山学院大学英米文学科卒業。
1958年 インド生まれ Sandip K. Tagore と結婚
1974年 オックスフォード サマヴィルカレッジにて研修。
訳書に『インド民話集— 緑のおうむヒラマン』(東洋文化社) 『人になりそこねたロバ(インドの民話)』(筑摩書房)。ベンガル語への共訳書に川端康成著『雪国』、『日本の詩歌集』(カルカッタ、ルバ社)。
日本服飾学会会員。学術誌他にインド服飾文化についての発表多数。
現在 追手門学院大学文学部講師(非常勤)。



BOOK

嫁してインドに生きる (筑摩書房)

タゴール暎子



本著は「遠来の嫁」と題して1963年「主婦の友」のドキュメンタリー入選作となった50枚の原稿をもとに修正、加筆した力作である。

QUOTATION: 8世紀以来の由緒あるタゴール家

タゴール家といえば、1913年、東洋人として初めてノーベル賞を受賞した詩聖ラビンドラナート・タゴールによって一躍世界的に有名になったが、インドでは、この家族は8世紀に西方カナウジから移住してきたヒンドゥー教最高位のブラーミン（僧侶）バツタナランと名乗る者の子孫で、ベンガル屈指の由緒ある家柄としてよく知られている。（中略）

それから、宗教に関して、私は自分の母がクリスチャンだと言ってくれるなど夫から釘をさされていた。私自身、キリスト教的なバックグラウンドを持っていたが、洗礼を受けてはいなかったのに彼はホット胸をなでおろした。

原因は異教徒だからではなく、キリスト教徒（インド人のキリスト教徒に限られる）に対して、一般のインド人が抱いている偏見を不必要に刺激しない方がいいというのだ。その偏見というのは、インドのキリスト教徒の大半は差別に反発する低いカーストの出身者が多いところから、クリスチャンであれば身分が賤しいと思われるがちなことである。

世のクリスチャンが聞いたら、さぞかし反発したくなるであろうが、2千年以上も前から、「マヌの法典」に基づいてヒンドゥー社会を支配してきたカースト制度の仕組みの中で生き続けるインドの大半の人びとにとっては、生まれながらの貴賤の別は当然のことであり、社会生活の法・規則とみなしているのであって、私たちが太刀打ちできるほど簡単な問題ではない。

日 本 経 済 新 聞 (夕刊)

昭和61年(1986年)2月4日 (火曜日)

交差点

「考えておきましょう」という言い方は、国際的には文字通りの意味に解釈されるが、日本語では全く違った意味合いを含んでいる。前者が肯定的であるのに比べて、日本語の方はかなり否定的である。このような言い回しは数多くあって、国民性が分かっていけば問題はないだろう。問題はそれが国際的な場に出た時に持ち上がる。

日本は、明治の文明開化以来特に産業や宗教、学術文化などに積極的に外国語をとり入れ、外来語として日本語のボキャブラリーを増やし、現代化して来た。このことは日本語がより豊かになったと言えるのだが、一方、借りもののプロセスで文法的に混乱をきたす用語が多い。

たとえば、名詞のアジテーションがアジル、アジト、アジビラになり、サボタージュがサボルになるなど。また、本来の意



◆外来語と若者言葉◆ サンディップ・K・タゴール

味が反対になったり、はっきりしない場合も多い。「フェミニスト」は英語では女性解放、男女同権を主張する女性を指すが、日本では「彼はフェミニストだ」などと使われる。

これらは日本語としては十分通用するが、日本人が英語を使う時にも外来語のまま発音したり、日本的な言い回しを直訳して使うので、何ともわけが分からず、誤解を生ずる場合が多い。

今日、日本の国際化があらゆる分野において急速に進められているが、同時に、日本語の方も国際的に通用するように現代化しなければならぬと思う。そのためには、もっと単刀直入で「ごまかしのない、回りくどくない言い方、正確な言語を重視してほしい。

それとも一つ、このごろの子供たちや若者の言葉を聞いていると、いかにもマンガチックで、このままでは外来語うんぬんよりも、日本語そのものが相対的に汚染されてしまうのではないかと心配になってくる。

(関西日印協理事)

タゴール暎子さんのご主人

NEWS IN BRIEF

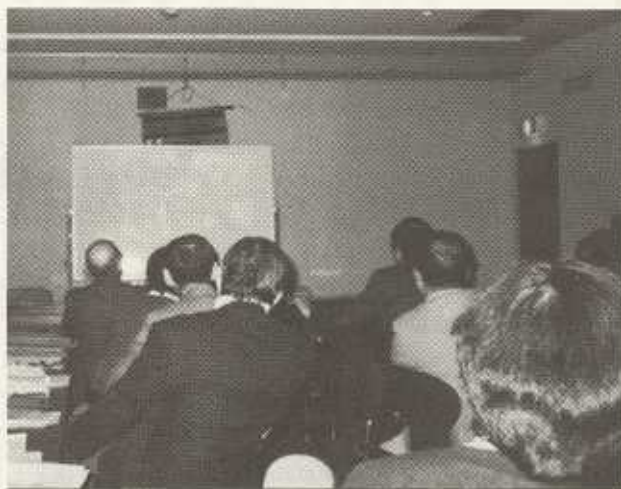
● 2月19日（水）第1例会

☆2月はTOFの月。「世界のめくまれない子供たち」というテーマを扱ったスライドを観た。

このスライドは谷川I S D（国際TOF事業主任）が、世界YMCA同盟に出向していた宮崎幸雄氏とジュネーブで共同製作し、原版の英語から（日本区は日本語）コピーして世界中に配布したもの。但し日本区版は実際は時間を考慮して縮小して編集し直している。

☆スライドの映写を機会にTOF強調の為に、広島R S D（日本区C S事業主任、大阪サウス）が来会された。

☆大阪サウス創立30周年記念祝会PRの為、吹留ワイズメンが来会された。



▲ スライドに見入るワイズメン

▶ TOFについて訴える谷川I S D



▶ 日本区の立場からTOFについて広島R S D



▶ サウス創立30周年祝会について吹留ワイズメン



YMCA TODAY

YMCA 午餐会

日 時 昭和61年3月20日(木) 12時15分～13時45分
場 所 大阪YMCA会館9階集会室
(地下鉄肥後橋駅下車、幸福相互銀行前を西へ5分)

テ ー マ 「がんや脳卒中にかからぬ食生活」
講師紹介 高井俊夫氏 昭和3年九州大学医学部卒。大阪市立大学医学部（小児科学）教授、頤栄短大
学長。現在（財）若さの栄養学、（財）子供の城協
会理事長、大阪市立大学名誉教授、大阪YMCA
名誉理事。

会 費 1,800円（含昼食代）
お話のみ（12半すぎより）お聞きになりたい場
合は1,000円（含お茶代）を申し受けます。

申 込 返信ハガキで3月17日(月)までにお申し込み下さい。

WELCOME!

Guests & Visitors

大阪サウスクラブ 吹留辰男君
廣島義夫君
森君紹介 小林喜自夫君

いま、ことばを通してみえてくる

アジア文化の豊沃

4月開講 申込受付中

タイ語会話・シンハラ語（スリランカ）・中国語・韓国語・インドネシア語

生きた会話とその国への文化を学びましょう。

週1回夜 18:30～20:30

ニコニコ・フリーコメント (2月例会)

- 松本 常晃 TOFの為に貴重なスライドありがとうございます。ありがとうございました。
- 杉本恭之助 2月は小生を皮切りにメネットボンネットそれから鎌倉在住のコメント及びマゴネットまで順序よく風邪をひいてしまいました。お蔭様で本日現在全員健康を再び与えられ感謝です。
- 横山 豊 たまにしか出席出来ないのに今日は遅れましてすみません。
- 杉浦眞喜子 興味深いスライドとお話ありがとうございます。普段考えることをさけていることを考える機会を持たせていただきました。
- 平田 雅利 お年玉ハガキご協力ありがとうございました大変たくさん集まりました。
- 山村 幸明 本日おいでの吹留様には先日大変お世話様になりました。感謝致します。
- 中川徹太郎 誰かが僕の幸福までひとり占めしている。義理チョコももらえず(2/14) 2/9の誕生日にはひとり京都の哲学の道でたたく僕の幸福を返して下さい。
- 谷川 寛 ニコニコ献金しますが是非この一部(2月分)はTOFに廻していただきたいですね。会長是非検討して下さい。
- 鈴木謙介・美藤 米年度役員に素晴らしいメンバーが選ばれたこと。
- 山田 孝章 貧困や飢えから開放されない国々の多い中で恵まれすぎた私達を感謝してこのままでよいのだろうかとの思いをこめて……。
- 上月 英子 長い間の欠席をお詫びして。METの歌唱指導に間に合わず残念。久々に懐かしいお顔に出会えて感激。
- 村田 貞夫 TOFのスライドの最後の言葉“今われわれは何が出来るのか”に共感した。過食とほう食にあけくれている自分が恥ずかしい。ひとときでも自らを振りかえる時間をあたえられ感謝します。
- 藤本 史郎 長男、高校入試合格。次男、共々寮生活となります。家に残るは娘1人……何となく寂しい気になります。
- 川越 利信 欠席ばかりをお詫び致します。
- 河野 正義 連日、寒さが続いておりますが“お水とり、までは風邪をひくまいとマジメな生活態度で頑張っております。
- 中村 隆幸 ワイズのバッジと切手を忘れたことに対する罰金として。
- 山中 秀男 本日コメント主が運転免許を取って初めての名神ドライブ、香爐園テニスクラブで初の完敗、敗退金一封
- 多田 幸子 一度の風邪も引かず冬の越せた事に感謝して
- 柴田 健 去る2月11日、母親の百ヶ日の法要と納骨を無事おえ。ひさかたぶりにワイズの例会に参加させて頂き感謝。長い間、例会を休み失礼いたしました。
- 正司 泰子 息子が入試に失敗しました。来年今一度受験します。苦しみを乗り越える息子に神様の御加護を願いつつ。
- 森 正司 今日も特にとりたてて言うことはなかった。この平凡であったということを私は大変しあわせに思う。
- 真嶋 克成 TIME OF FASTの意義を心にとどめたいと思います。

HAPPY BIRTHDAY

Marchの誕生石

この月の石はbloodstone(血玉髓)でありcourage(勇気)のシンボルである。

阪田 三枝メネット	3・1
藤本 史郎君	3・14 (1941)
谷川有美子メネット	3・17
鈴木 謙介君	3・26 (1912)

Marchの花



この月を象徴する花はnarcissus(水仙)でありfaithfulness(誠実)を意味する。この花はdaffodil(ラッパ水仙)と同族で、元来が欧州の原産、いまは観賞用にひろく栽培され、早春から愛らしい花を風にゆるがせている。

CALENDER OF EVENTS

1988年“京都”国際大会 の準備スタート

1988年の国際大会は京都に決まりましたが、この大会の準備のための委員会(HCC)が決まり、委員が日本区理事より指命されました。当クラブから谷川寛君が副委員長で参加します。

委員長 竹内敏朗(熱海グローリー)
副委員長 谷川 寛(大阪)
委員 津山貞之(名古屋サクス) 西崎照一(京都めいぶる)
小谷博康(京都) 大野嘉宏(京都パレス)
坂本松男(大阪土佐堀) 岡本尚男(京都キャピタル)
野村秋博(名古屋東海) 戸田昌伸(京都めいぶる)
青木一芳(千葉) 西川寿一(京都パレス)
森田恵三(京都ウエスト)

THE CENTENNIAL

IBO WORLD NETWORK



紫 荊 聯 青 社 Y'S MEN'S CLUB OF BAUHINIA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

C/O CHINESE Y. M. C. A.
BRIDGES ST. CENTRE
51, BRIDGES ST.
HONG KONG.

香港ボヒニアクラブを訪問するメンバー

First group which arrives on March 20, 1986:

Kyonosuke Sugimoto, club member stay at the Plaza Hotel
Kan Tanikawa, club member

Second group which arrives on March 21, 1986:

Takahiko Yamada, club president stay at the Excelsior Hotel
Shoji Mori, club vice president
Harumi Mori, Y's Menette
Katsushige Majima, club's related Y secretary
Yukiko Tada, club member (miss)
Toshimitsu Hori, club member
Misa Tanaka, Y'sling (miss)
Kei Yamanaka, Y'sling (miss)
Noriko Minami, guest(miss)
Tadao Obunai, guest & Y's Man
Shoichi Wakisaka, guest

Another local delegate from Hong Kong:

Masayasu Miyazawa, guest

COMINGS & GOINGS

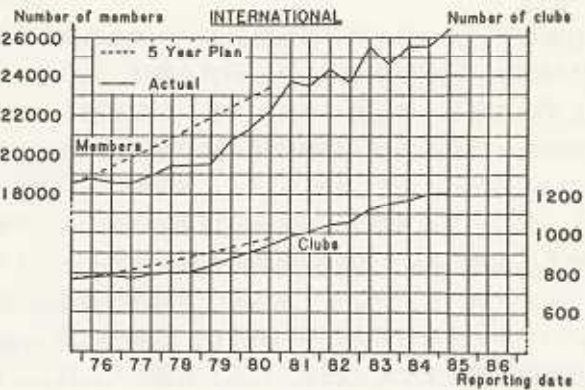
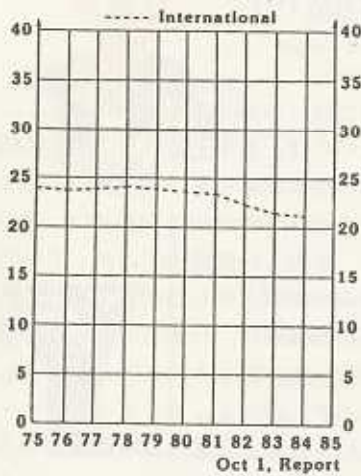
オーフス国際大会に日本の青年8名参加
7月の国際大会(デンマーク、オーフス)では、ユース

コンボケーションが同時に開かれますが、日本から8名の
青年代表が参加します。なお、この国際大会に先立って、
国際大会が開かれ、谷川寛君がICMとして、これに参加
します。

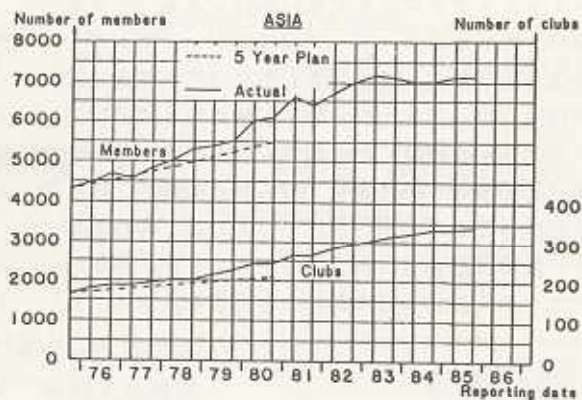
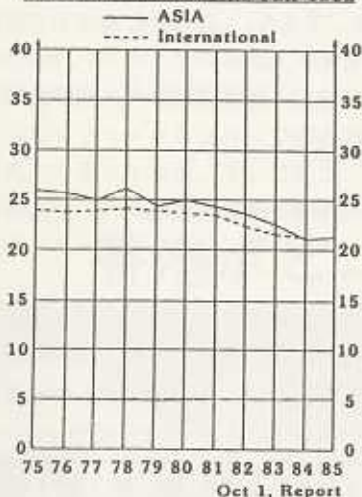
SEMINAR

グラフで見る国際ワイズの動き

AVERAGE MEMBERSHIP PER CLUB



AVERAGE MEMBERSHIP PER CLUB



NOTES from ALL OVER

ASFについて(今月はASF強調月間です)

ASFとは Paul William Alexander Scholarship Fund の略称で、将来、YMCAの指導者を志して学んでいる青年を励ますために、ワイズメンズクラブが奨学金を支給している事業です。

ASFは、ワイズ創始者P.W.アレキサンダーの示唆をうけて、1955年にスタートし、日本区では1963年からこの事業が始まりました。

日本区では、アレキサンダー奨学資金規程を設けて、日本区理事の任命するASF委員により運営されており、各クラブにもこのための委員をおき、奨学金の意義をPR、奨学生候補者の推選、募金にあたっております。

奨学金の源泉は、会員の負担と特別寄付によります。会員(除く担当理事)は所定の負担金を前期・後期に分けて日本区会計に納入します。

これまで、約30名の青年に奨学金を支給しましたが、

1980年度からは新たにボランティアリーダーや若年層主事等を対象に奨励金の支給も行っております。

(1986. 3. 大阪サウス クラブ運営マニュアルより)

一分読書

(冨子勝久担当)

今からでもおそくない。

晩学の実例をあげますと—

1. 伊能忠敬は50歳から数学と測量学を
 2. 雨森芳州は81歳から和歌を
 3. 伊藤博文は40余歳から憲法講究、ドイツ留学
 4. ソクラテスは老年から楽器の稽古
 5. ジョンソン博士は死ぬ直前からオランダ語を
 6. チェールも死ぬ間際から化学を
 7. グラッドストーンは83歳から文学と
- 人生勉強は何歳からでも遅くはありません。

(1986. 2. 東京武蔵野)



ハワイで見た“健康志向”

谷川 寛

今、日本のワイズで盛んにいわれている“ウェルネス”(WELLNESS) — 太平洋の向こうのハワイでは、私のたずねたYの主事も、地元のワイズメンも、この言葉を知らなかった。この点では、日本のワイズの方が、一歩先んじているのかどうか？

しかし、例の“フィジカル・フィットネス”は誰一人知らない人はなかった。ハワイの新築の高級マンション(コンドミニアム)に、フィットネスルームつきがあるそうだ。ハワイに住む日系人の平均寿命は、世界の長寿国、日本の水準をすでに上回っているとも聞いた。以前にも書いた“健康志向”は全米に行き渡っていて、朝オフィスに行く前とか、仕事の帰りには、アスレチック・クラブで汗を流すのが、ライフ・スタイルになって来ている。

アスレチック・クラブとまでもいかななくとも、ワイキキの海岸や、カピオラニ・パーク辺りのジョッキング・スタイルはお流行りで、老も若きも男女ペアで走っているのが目立った。米本土からやって来たワイズメン夫妻も、スニーカーを持参した人が多く皆んな走っていた。

ICM(国際議会)の代表も、限られた時間に、ホテルの周りを走っているのがいた。ハワイでは、今OLがスニーカー姿で通勤するのがファッションとか。今年の夏のデンマーク大会 — 日本からの参加者も、スニカ

ーを持参されてはいかがだろう。

健康志向といえば、米本土の“SUSHI BAR”がハワイにも増え、中国料理店にも“SUSHI”のメニューがある、と誰かが云っていた。“SUSHI”は一過性のブームではなく、米国人の健康志向に合っていることが、従来の肉食中心の米国人にもわかって来たらしい。ハワイの日系人が長寿なのは、日本型とアメリカ型の食生活の双方の長所をうまく採り入れているかららしい。

お昼にアラモアナのショッピング・センターの“SHIROKIYA”に行ったら、二階の日本食品売場と、その奥の日本食カフェテリアは超満員。スシはもちろんのこと幕の内、テンブラソバ、ラーメン、汁粉、田舎饅頭と、“YOU NAME IT!”, 日本食なんでもござれ、であった。こゝでも米本土からのワイズメン、何人かに会った。

ホテルのバーでも、健康志向から、HARD LIQUER が敬遠され、代表的なトロピカル・ドリンクの“マイクイ”, “チチ”に交じって、白ワインをベースにジンジャエールで割った“ワイン・クーラー”が大流行。お酒代わりに、フランス製の“ペリエ”ウォーターを注文する人が多いという。

今年国際大会を迎えるデンマークは、“スモアブロード” = SMOERREBROD”とデンマーク・ビール(ツボルグ・カールスベルグ)の国。果して、彼らの健康志向は？

Bulletin Board

●CS年賀葉書御協力ありがとうございました。

(CS委員会)

黒田	14	桂トミエ	4
山田	11	谷川	6
中村	9	鈴木	45
福永	5	森	4
藤井	8	山中	13
杉本	10	横山	17
田中	7	平田	34
多田	2		

合計 189枚

●切手協力者(BF委員会)

山田, 堀, 松本, 森, 鈴木, 上月, 桂, 河野, 多田, 正司, 山村, 長安の12氏。

1985~1986 役員 (Officers)

会長	山田 孝彦	会計監査	上月 英子
副会長	森 庄司	担当主事	田中 穰二
“	藤井 保男	幹事	杉本 恭之助
書記	藤本 史郎	“	中村 隆幸
“	松本 常晃	“	山中 秀男
会計	浦野 啓一	直前会長	中村 隆幸

EDITOR'S NOTE WA I ZU MAN 和井寿 満のひとりごと

昨年度、新たにインドのエルナクラム・クラブ(コチン市)が、私たちのブラザー・クラブに加わりました。インドには約300のクラブ、5,500人の会員が居り最近大きな伸びを示している国です。

7月の新年度から、国際会長はインドからはじめてDr. PATRIC SUKUMARAN氏が決まっています。彼はお医者です。彼の国際会長としてのスローガンは、“DEEDS, NOT WORDS SHALL SPEAK”です。

今回こういう意味でも、タゴール暎子さんを招き、お話を聴けることはたいへん有意義です。

(ブリテン 村田貞夫 〒659 芦屋市朝日ヶ丘町3-8-305)
担当 TEL 0797-32-9204